

Stage Up

生涯学習情報誌
ステージ・アップ
2007年8月1日発行
隔月発行・通巻No.157
小誌はホームページからも見られます

もくじ

- 8 「ロゴマーク」募集のお知らせ
- 7 シニアのパレット
- 6 まち・ひと・多面体
- 4 特集 川崎市民アカデミー
- 3 施設めぐり
- 2 情報ポケット



岡本太郎「美女と野獣」(1949年 油彩・キャンバス)

誌上ギャラリー

川崎市岡本太郎美術館所蔵。岡本太郎は、描くものの意味を否定すること、無意味であることに意味を持たせるといって、一見矛盾することを表現しようとしていた。本作品では、美女はかなりデフォルメされ、野獣は子猫のように描かれる。矛盾するものを同時に描くことで引き起こる不協和音によって、岡本は見る人に問題提起をしているのである。

発行・(財)川崎市生涯学習財団
〈ホームページ〉<http://www.kpal.or.jp>

〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1
TEL 044 (733) 5560(代)/FAX 044 (739) 0085
ステージ・アップ TEL 044 (233) 6250 E-メール:stage-up@kpal.or.jp

当財団は市民の主体的な学びと活動を支援するため諸事業を推進しています。

「特定非営利活動法人(NPO法人)かわさき市民アカデミー」が設立されました!

— 市民の手による市民の大学を —

NPO法人かわさき市民アカデミーは、2005年度に「かわさき市民アカデミー改革協議会」から答申された、基本精神と方針を踏まえ、昨年12月に設立総会を経て神奈川県との承認を受け、2007年4月2日に登記が行われて、正式に発足しました。

【設立の趣旨】

「かわさき市民アカデミー」は、市民の学びが新しい都市川崎の市民自治の発展に必ずや繋がるものと、1993年に設立されました。各区にある市民館等での市民の学習の広がりやを基盤に、より系統的で高い専門性を備えた継続的な学習の場を作り出すことをめざして、川崎市の生涯学習推進基本構想で提案された「市民大学」として開設されたものです。

その後、市民アカデミーが設立されてから10年を経た時点で、本来構想されていた「市民の手による市民の大学づくり」の理念を実現するために、行財政改革の考え方を踏まえ、「かわさき市民アカデミー改革協議会」が設置されました。改革協議会では、新たな時代状況にふさわしい市民アカデミーの改革をめざし検討を重ねて、答申がまとめられました。そこに掲げられた改革の重点は、市民参加に拠る企画運営の推進、すなわちアカデミーへの市民参画でした。市民の自主運営は、アカデミーの設立の原点でもあり、また、2005年制定の「かわさき教育プラン」の基本施策にも示されています。そこで、これを担う母体として、「財団法人川崎市生涯学習財団」と協力して、「特定非営利活動法人かわさき市民アカデミー」の設立を決定しました。理事長は東京大学名誉教授の東昭(あずま・あきら)先生(写真)です。

【事業】

- 1 川崎市生涯学習財団「かわさき市民アカデミー」に関する事業
 - 2 市民の自己実現と活力のある市民社会の創造を目指す生涯学習事業
 - 3 生涯学習の成果を市民に公開する事業
- 今年度は前期44講座のうちNPO法人が運営する講座は33講座(委託講座14、自主企画講座8、ワークショップ11)で市民による市民のための講座を受講生の協力を得、運営世話人として応募された方々に企画・運営を担っていただいております。



NPO入会のご案内

NPO法人の趣旨にご賛同いただき活動に参加し、共に学んでいける方の入会をお待ちしております。

○会員の種別と会費

- 正会員：NPO法人の目的に賛同して入会した個人及び団体
 入会金：個人 1,000円 団体 5,000円
 年会費：個人 1,000円 団体 5,000円
 賛助会員：NPO法人の目的に賛同し、活動を支援するために入会した個人及び団体
 年会費：個人 1,000円 団体 1,000円(共に1口以上)

【事務所】〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1

生涯学習プラザ3階 ☎ 044-733-5590 FAX 044-722-5761

e-mail academy1@kpal.or.jp

今秋から学校や学年の異なる子どもたちが集まって、陶芸や油絵など創作活動を楽しみながら、子どもの情操の涵養を図り、異年齢集団での仲間づくりを図る機会を提供するプログラムが始まります!

「フレンドリークラブ」コース

日程：10月6・20日、11月3・17日、12月1・15日、
1月12・19日、2月2・16日 9:30～11:30

主な内容：絵画・工作・版画等

【共通事項】

対象：小学校1年生～中学校3年生 20名

受講料：無料

教材費：4,500円(保険料含む)

会場：生田中学校特別創作活動センター
(旧川崎市青少年創作センター)

申し込み：両コースとも、往復はがきに

方法 ①参加希望のコース名 ②名前(ふりがな)



「創作クラブ」コース

日程：10月13・27日、11月10・24日、12月8・22日、
1月12・26日、2月9・23日 13:30～15:30

主な内容：木工作・粘土工作等で『楽しいディナーメニューを作ろう!』

③性別 ④学校名・学年 ⑤郵便番号、住所

⑥電話番号を書いてください。

締切り：9月5日(水)(消印有効)

問い合わせ：財団法人川崎市生涯学習財団
事業推進室『青少年創作活動』係

☎ 044-733-6626

※ 定員を超えた場合は抽選を行います。締切り後も定員に満たない場合については、引き続き募集します。

岡本太郎美術館 夏休み必見!!

アマゾンの侍たち — 人間・自然・芸術 —

SAMURAI OF AMAZON — human・nature・art —

2007年7月14日(土)～9月17日(月・祝)

問い合わせ：川崎市岡本太郎美術館 川崎市多摩区枳形7-1-5 ☎ 044-900-9898 <http://www.taromuseum.jp>

開館時間 9:30～17:00(入館は、16:30まで)

観覧料 一般 700(560)円、

高・大学生・65歳以上 500(400)円

中学生以下無料()内は20名以上の団体料金

施設めぐり

【各館の事業のご案内】

…このような事業を予定しています…

○麻生スポーツセンター「ニューマシン」

トレーニング室に新しい機器が入りました。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

■<利用者の声>

「4月からマシンが新しくなって使いやすく、握力計や背筋力計が増えたので健康維持に役立ちます」

「以前に比べて順番待ちが少なくなり、満足のいく運動ができるので感謝しています」



トレーニング室を流す利用者

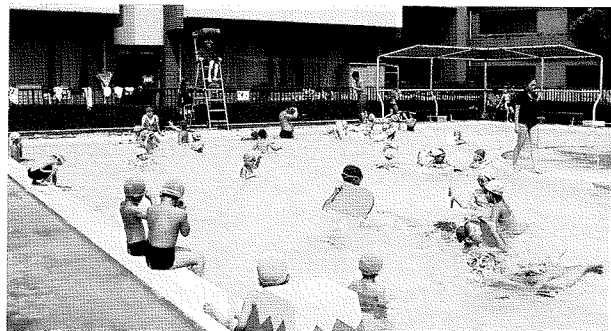
■<指導員のコメント>

「新しいランニングマシンが人気です。若い方から年配者まで、多くの方が気軽に利用しています」

☆問い合わせ

川崎市麻生スポーツセンター ☎ 044-951-1234

<http://homepage2.nifty.com/asasupo/>



プール開放
元気にはしゃぐ子どもの姿

○青少年の家「ほのぼのスクール」

参加者募集

「初めて参加したので緊張したけれど、すぐに友だちができて本当によかったです」「あっという間の4泊5日でした。貴重な体験ができてよかったです」とは、昨年の感想です。

趣 旨：青少年の家に宿泊しながら通学し、様々な体験活動や集団生活を通して責任感や生きる力をはぐくむ機会とします。

期 間：11月6日(火)～10日(土)＊4泊5日

対 象：川崎市立梶ヶ谷小学校・西梶ヶ谷小学校・宮崎台小学校の4・5・6年生

川崎市立宮崎中学校・宮前平中学校の1・2年生

川崎市立高津高等学校の1・2年生

参加費：小学生(7,500円) 中学・高校生(9,500円)

募 集：50人 締切り9月19日

申し込み：各学校の担任の先生に「参加申込書」を提出

☆問い合わせ 川崎市青少年の家 ☎ 044-888-3588

○宮前スポーツセンター「ジュニアフットサル教室」～川崎フロンターレ共催事業～

宮前スポーツセンターと川崎フロンターレが共催し、ジュニア向けのフットサル教室を開催します。基本的な練習から実際のゲームまでたくさんの仲間と触れ合っ楽しくフットサルの上達を目指します。経験やレベルを問わずご応募ください。

申し込み 8月6日までの消印の往復はがきで、当館宛にお送り下さい。定員を超えた場合は抽選です。

期 間：9月5日(水)～11月28日(水)

時 間：17:00～18:30

定 員：30名(小学校3・4年生)

受講料：6,000円(保険料1,000円を含む)

講 師：川崎フロンターレのコーチングスタッフ

☆問い合わせ 川崎市宮前スポーツセンター ☎ 044-976-6350

<http://homepage2.nifty.com/miyamaesc/>

○大山街道ふるさと館「第1回企画展」

19年度第1回企画展示 8月5日(日)まで開催

ささやかな庶民の信仰—岡信孝コレクション(川崎市市民ミュージアム所蔵)を中心に—

★高津区民祭に併せ地元の「ウイラブ高津」との共催

○ふるさと子ども相談室(8月22日～23日)

★江戸時代から今につながる人々の暮らしを支えてきた「大山街道」「二ヶ領用水」を中心に、二子・溝口の歴史・文化・地名の相談を受けます。

☆問い合わせ 川崎市大山街道ふるさと館 ☎ 044-813-4705

○子ども夢パーク「夕涼み会～野外上映会&花火」

8月25日(土)18時からいつもは夜遊べない小さな子どもたちも、この日だけは夜まで子ども夢パークで楽しむことができます。

★雨天時は、全天候広場での上映となります。(花火は中止)

★家に残っている花火の持ち寄り大歓迎。(ロケット花火などの音の出るものや飛んでいくものは不可)

★子どもだけで参加する場合は、送り迎えが必要です。

☆問い合わせ 川崎市子ども夢パーク ☎ 044-811-2001

<http://home.hoo.itscom.net/yumepark>

特集

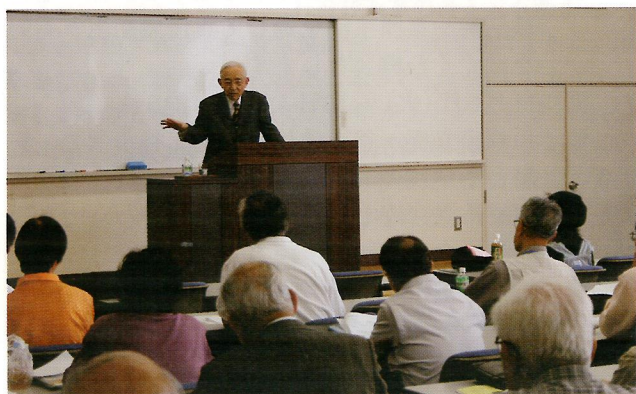
かわさき市民アカデミー

活力ある地域社会の創造をめざして

2007年度後期受講生募集

かわさき市民アカデミーは、市民が生涯にわたる学習と社会参加を通して積極的に生きることを支援し、活力ある地域社会の創造をめざす市民のための学習機会を提供しています。1993年の創設以来、他に類のない多彩な講座を開設してきました。この14年間の受講者数は5万人にもなります。

2005年度からは市民が企画・運営する「ワークショップ」が導入され、講座と連動して学ぶ場として定着してきました。2007年4月にはNPO法人かわさき市民アカデミーが発足し、川崎市生涯学習財団と協働運営を行っています。本年度後期も魅力あふれる講座とワークショップが実施されます。この秋、新しい学びに挑戦してみませんか。



講座は熱気でいっぱい

- 【受講対象】 18歳以上の方（市外の方も受講できます）
- 【受講料】 各講座、ワークショップの日程表参照
教材費・資料代・交通費・入館料等は別途自己負担
- 【申し込み】 前期講座会場で配布する申込み用紙、または下記内容を記入した郵便はがきか、FAXで
 - (1) 会員の方は所属コース名、会員でない方は「聴講生希望」と本年前期受講の有無
 - (2) 受講したい講座・ワークショップの番号と講座名（複数受講希望の場合も1枚に）
 - (3) 名前（ふりがな）、郵便番号、住所、電話（FAX）番号

【締め切り】 聴講生……8月20日（月） 必着
☆アカデミー会員についてはすでに締め切りましたが、まだ申込みをされていない会員の方は、ご連絡ください。

- 【備考】
- 先着順ではありません。応募者多数の場合は抽選となります。
 - 新規会員の募集はありません。後期は聴講生のみとなります。
 - 受講の可否、受講手続き、費用の払込み、内容の詳細については、締切後の2週間位までに文書でお知らせします。
 - 日程、学習内容、講師、会場は、変更することがあります。

- 【申し込み・問い合わせ先】
- 〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1
（財）川崎市生涯学習財団 事業推進室 かわさき市民アカデミー
☎ : 044-733-6626（問い合わせのみ、月～土 9:00～17:00）
FAX : 044-733-6697
ホームページ : <http://www.kpal.or.jp/2zigyou/2lacademy/index.html>
 - NPO法人 かわさき市民アカデミー
☎ : 044-733-5590 FAX : 044-722-5761

2007年後期講座・ワークショップ（WS）一覧

| No. | コース名 | 曜日 | 開始時間 | 会場 | 講師 | テーマ | 定員 | 受講料 | 運営 |
|------|---------|----|-------|---------|-------------------------|---------------------------------|------|----------------------|-----|
| 1 | 美術I | 月 | 10:30 | 高津市民館 | 東洋大学教授 岡部 紘三 | 古代ギリシアの美術—西洋文化の源流 | 200人 | 会員：6000円 聴講：9000円 | NPO |
| 2 | 人間の思想I | 月 | 10:30 | 生涯学習プラザ | 千葉大学教授 佐藤 和夫ほか | 大きく変わる21世紀の生き方と人間関係 | 80人 | 会員：6000円 聴講：9000円 | NPO |
| WS-1 | 人間の思想I | 月 | 13:00 | 生涯学習プラザ | 千葉大学教授 佐藤 和夫 | 21世紀にふさわしい生き方と人間関係を考える | 25人 | 10000円 | NPO |
| 3 | 社会の思想II | 月 | 10:30 | 生涯学習プラザ | 東京大学名誉教授 篠原 一 | デモクラシーを生きる—生活空間と研究空間のあいだで | 140人 | 会員：6000円 聴講：9000円 | NPO |
| WS-2 | 社会の思想II | 月 | 13:15 | 生涯学習プラザ | 元成蹊大学教授 仲井 斌 | 先進国の「社会変容」—ヨーロッパ（フランス・ドイツ・オランダ） | 30人 | 10000円 | NPO |
| 4 | 社会の思想I | 月 | 13:00 | 生涯学習プラザ | 専修大学教授 狐崎 知己 | 現代ラテンアメリカの政治と経済 | 140人 | 会員：6000円 聴講：9000円 | NPO |
| WS-3 | 社会の思想I | 月 | 15:00 | 生涯学習プラザ | フェリス女学院大学准教授 上原 良子ほか | ヨーロッパ・デモクラシーの新たな可能性 | 20人 | 10000円 | NPO |
| 5 | 音楽I | 月 | 13:30 | 高津市民館 | 元国立音楽大学教授 竹内 道敬ほか | 歌舞伎とその音楽 | 200人 | 会員：6000円 聴講：9000円 | NPO |
| 6 | 歴史 | 火 | 10:30 | 生涯学習プラザ | 鶴見大学教授 関 幸彦 | 蘇る中世の英雄たち | 140人 | 会員：6000円 聴講：9000円 | NPO |
| WS-4 | 歴史 | 火 | 13:15 | 生涯学習プラザ | （財）前田育徳会 常務理事 菊池 紳一 | 武士とは？ 武家政権とは？ | 45人 | 6000円 | NPO |
| 7 | 人間の思想II | 火 | 10:30 | 生涯学習プラザ | 東京大学名誉教授 森本 和夫 | 道元を読む | 80人 | 会員：6000円 聴講：9000円 | NPO |
| WS-5 | 人間の思想II | 火 | 13:15 | 生涯学習プラザ | 哲学者・立教大学教授 内山 節 | 自然の再生・人の再生 | 25人 | 9000円 | NPO |

| No. | コース名 | 曜日 | 開始時間 | 会場 | 講師 | テーマ | 定員 | 受講料 | 運営 |
|-------|-----------|----|-------|---------------------|------------------------------------|---|------|------------------------|-----|
| 8A | 社会福祉 | 火 | 10:30 | 生涯学習プラザ | 東京国際大学准教授 村井 美紀ほか | 「家族」と「地域社会」—「地域」は「家族」を支えられるか | 70人 | 会員：12000円 聴講：18000円 | NPO |
| 8B | | | 13:00 | | 建築家 連 健夫 | 福祉のまちづくり—地域と家族と団塊の世代を考える | 70人 | 午前、午後のみ の受講も可 | NPO |
| 9 | みどり学I | 火 | 13:00 | 生涯学習プラザ他 | 樹木医 石井 誠治ほか | みどり学I・入門編 | 80人 | 会員：6000円 聴講：9000円 | NPO |
| WS-6 | 音楽 | 火 | 14:00 | ミュージア川崎 | 東京交響楽団・大友直人ほか 川崎市民文化大使・佐藤征一郎 | 東京交響楽団が案内するオーケストラの魅力Part3 | 150人 | 12000円 | NPO |
| 10 | 美術II | 水 | 10:00 | 新百合21 | 女子美術大学名誉教授 齋藤 経生 | 魅惑の仏像—その見方と楽しみ方 | 300人 | 会員：6000円 聴講：9000円 | NPO |
| 11 | ボランティアII | 水 | 10:00 | 生涯学習プラザ | ホールファミリーケア協会 理事長 鈴木絹英ほか | 傾聴ボランティア養成講座 | 42人 | 会員：6000円 聴講：9000円 | 財団 |
| 12 | 川崎学IV | 水 | 10:00 | 生涯学習プラザ他 | 桜美林大学名誉教授 三島 次郎ほか | 自然へのいざない | 40人 | 会員：9000円 聴講：13500円 | 財団 |
| 13 | 文学 | 水 | 10:30 | 生涯学習プラザ | 前朝日新聞編集委員 由里 幸子 | 「80年代」を読み直す | 140人 | 会員：6000円 聴講：9000円 | NPO |
| WS-7 | 文学 | 水 | 13:15 | 生涯学習プラザ | 文芸評論家 高橋 敏夫 | この60年の「戦争をめぐる小説」を読む | 30人 | 6000円 | NPO |
| 14 | 川崎学II | 水 | 13:30 | 生涯学習プラザ他 | 川崎地方自治研究センター 研究員 三浦 伸也ほか | ミュージアムから考える川崎II— 文化的公共性について | 40人 | 会員：6000円 聴講：9000円 | 財団 |
| 15 | 自然科学 | 水 | 13:30 | 生涯学習プラザ | 元朝日新聞論説委員 柴田 鉄治ほか | 南半球を歩く | 140人 | 会員：6000円 聴講：9000円 | NPO |
| WS-8 | 美術 | 水 | 13:30 | 多摩市民館 | 美術評論家 末永 照和ほか | 20世紀美術の波瀾万丈 (II) | 42人 | 8000円 | NPO |
| WS-9 | カウンセリング | 水 | 13:30 | 多摩市民館 | 日本女子大学桜楓学園講師 薬品 好恵 | カウンセリングを学ぶ—パースナリ ティ理論の輪読(後半)とロールプレイ | 23人 | 10000円 | NPO |
| 16 | 暮らしの中の科学 | 木 | 10:30 | 生涯学習プラザ他 | 東京大学名誉教授 東 昭ほか | 生き物の姿と動き (2) | 140人 | 会員：12000円 聴講：18000円 | NPO |
| 17 | 環境とみどり | 木 | 10:30 | 生涯学習プラザ他 | 東京農業大学教授 太田 猛彦ほか | 環境とみどり (2) —都市と農山村 | 70人 | 会員：6000円 聴講：9000円 | NPO |
| WS-10 | 環境とみどり | 木 | 13:15 | 生涯学習プラザ他 | 東京農業大学教授 太田 猛彦ほか | 持続可能な社会をめざして—川崎の都 市環境(農業・水)や身近な課題を探る | 30人 | 8000円 | NPO |
| 18 | 音楽II | 木 | 10:40 | 新百合21 | 日本モーツァルト研究所所長 海老澤 敏 | モーツァルトに魅せられた音楽家 たち—啓示と影響と讃美 | 300人 | 会員：6000円 聴講：9000円 | NPO |
| 19 | 音楽III | 木 | 13:30 | 新百合21 | 音楽評論家 丹羽 正明 | クラシック音楽界・再考 客席からの12の身近な疑問 | 300人 | 会員：6000円 聴講：9000円 | NPO |
| 20 | 美術III | 木 | 14:00 | 多摩市民館 | 美術評論家 末永 照和 | エドガー・ドガとその時代 | 200人 | 会員：6000円 聴講：9000円 | NPO |
| 21 | 社会の思想III | 木 | 14:30 | 生涯学習プラザ | 明治大学教授 遠藤 公嗣 | 労働の戦後史・現在と未来 | 80人 | 会員：6000円 聴講：9000円 | NPO |
| 22 | 映像・メディア | 金 | 10:30 | 市民ミュージアム | 明治大学講師 奥村 賢ほか | 映画史入門—映画の歴史を探り、 映画を楽しむ | 80人 | 会員：6000円 聴講：9000円 | NPO |
| 23 | みどり学II | 金 | 10:30 | 生涯学習プラザ他 | 樹木医 石井 誠治ほか | みどり学II・応用編 | 80人 | 会員：6000円 聴講：9000円 | NPO |
| WS-11 | 社会の思想III | 金 | 13:30 | 生涯学習プラザ | 東京大学教授 伊藤 正直 | 経済成長するアジア諸国に日本 はいかに取り組むか | 23人 | 10000円 | NPO |
| 24 | 川崎学I | 土 | 10:00 | 生涯学習プラザ | 地域史研究家 長島 保ほか | 続・人物や史料で学ぶ川崎の 歴史 | 80人 | 会員：6000円 聴講：9000円 | 財団 |
| 25 | ボランティアIII | 土 | 10:30 | 生涯学習プラザ | シニア海外ボランティア の経験を生かす会 | 開発支援：現状と課題を共に考 える | 30人 | 会員：6000円 聴講：9000円 | 財団 |
| 26 | 川崎学III | 土 | 13:30 | 生涯学習プラザ他 | 明治大学准教授 山本 俊哉ほか | 市民が進める防災まちづくり—わ がまちの防災計画をつくってみよう | 40人 | 会員：6000円 聴講：9000円 | 財団 |
| 27 | ボランティアI | 土明 | 13:30 | 生涯学習プラザ 野外活動センター | 国際自然大学校 | 野外活動を楽しみながらCONE の指導員になる | 40人 | 会員：6000円 聴講：9000円 | 財団 |
| A | 夜間講座 | 火 | 18:30 | 中原市民館 | 関東学院大学教授 山本 育三ほか | マンション学入門 | 40人 | 4800円 | 財団 |
| B | 夜間講座 | 水 | 18:00 | 生涯学習プラザ | ジャーナリスト 西島 建男 | 「昭和天皇史」探究 | 40人 | 4800円 | NPO |
| C | 夜間講座 | 水 | 18:00 | 大山街道 ふるさと館他 | 地方史研究家 鈴木 穆ほか | 大山街道を歩く | 40人 | 4800円 | NPO |
| D | 土曜講座 | 土 | 13:30 | 中原市民館 | 東京大学大学院教授 林 良博ほか | 動物といかに話すか—彼らと気 持ちを通いあわせるために | 40人 | 4800円 | 財団 |
| a | 特別講座 | 土 | 10:30 | 生涯学習プラザ | (社)パフォーマンス教育協会認定 インストラクター 神野 文子 | ことばと身体—自己表現法 | 40人 | 3000円 | 財団 |
| b | 特別講座 | 土 | 13:30 | 生涯学習プラザ | 前川崎市中原図書館館長 西野 一夫ほか | こころの世界と読書—読書の悦 びと豊かな出会い | 40人 | 3000円 | 財団 |

まち・ひと・多面体

ドキドキ♪みんなでドラムに初挑戦!

「特定非営利活動法人すまいるスキップ・こども塾」

特定非営利活動法人すまいるスキップ・こども塾は、子どもたちの夢と感性を育むことを活動理念に、音楽とダンスを使って心を育てる「すまいるスキップ教室」と「おもしろ音楽体験イベント」を行っている団体です。元プロミュージシャンで小学校教員だった前田代表が学校と家庭ともうひとつ、「子どもたちを受けとめてあげる場所」を創りたいと活動をはじめました。

趣旨に賛同したピアノ、フラメンコ、ヨガ、作詞、陶芸、写真、絵画など多才な専門家が様々な体験を順次企画してい



きます。

5月13日、溝の口駅近くのでくのかわさきで音楽体験イベント『ミュージシャンと一緒に楽器とリズムを楽しもう♪』が開催されました。参加した4歳～11歳までの子どもたち26人は初めて会う人たちの前でどきどきしながらも、みんなと一緒に体操をすることで魔法がかかったかのようにリラックス♪小指と小指をつないで円になって全員で自己紹介。楽器とお友だちになれる大事な4つのコツ「楽器は大切に使おう」「自分の好きな音を見つけてみよう」「お友達の音も聞いてみよう」「リズムに気持ちをこめてみよう」を確認したらはじまりです。

ドラムチーム、タンバリン・鈴チーム、スタッフ手作りのシャカシャカチーム、手拍子チームに分かれての練習。前田代表の歌に合わせて、即興ですごく楽しい演奏が始まりました。ソロを4小節演奏できるドラムも全員が体験し大人気。隣ではベテランドラマーのツネさんが伴奏してくれます。ドラムをたたく子どもたちの顔は、誇らしげだったり、恥ずかしそうだったり、興奮気味だったり全員が自分らしく演奏しました。「楽器にさわられて嬉しかった」「プロの人に会えてよかった」「ドラムが楽しかった」と子どもたち。

前田代表は「子どもたちの笑顔で私たちも幸せな気持ちになれました」ツネさんやスタッフは、「ドラムを教えてピュアなパワーをもらった」と大満足。8月19日(日)には、でくのかわさきで「ピアノに耳を澄ませて♪～ピアニストと一緒に子どもたちの音感を磨く音楽体験～」イベントがあります。問い合わせ 代表 前田香奈さん ☎070-6673-4042

メディアを厳しく観察し情報を取捨選択する

「メディアを考える会・かわさき」

「メディアを考える会・かわさき」(連絡先:梅田宏之)は、日常生活の中でメディア(テレビ・新聞・雑誌・各種ホームページ等)を注意深く観察して問題点を自分たちの視点から討議しているグループです。発足のきっかけは、1996年から2年間かわさき市民アカデミーの「ことばと映像コース(原寿雄先生)」でメディアリテラシー(メディアの伝える情報を鵜呑みにせず、視聴者、読者自身が情報を評価し識別する能力)を学んだメンバーが中心になって作ったとのこと。現在は月一回の例会を開き、約10名の常連のメンバーが集ってメディアに対する意見を発表しあっています。

6月の例会には、男性3名、女性3名が集まり各自が用意した資料(新聞の切り抜き、意見を書いた書類)をもとに政治経済から教育にいたるまで実に幅広く意見交換していました。各自が活動する場所を持ち、ここでの勉強が大変役に立つとのこと。メンバーは直接テレビ局、新聞社などに自主的に意見を提出したり、国際紛争時には、意見を表明したり、あるいは、良心的なテレビ番組がなくなる時には、その「存続を求める会合」に出席したそうです。東京新聞の市民編集会議では、メンバーが出席し、日頃討議している問題について発言し新聞に掲載されています。

他方、「市民とメディア」という冊子を編集したり、原先

生を招いて「メディアは何を伝えているか」や2005年9月「この国はどこへ行く?」などと題する講演会を主催したりしたそうです。メンバーは、日々新聞記事を中心として雑誌、テレビ番組などメディアを通して得られるその時々気になる情報を収集しています。これからは、これまでの活動を継続し、毎月第3または第4水曜日の午後1:30～4:00(高津市民館のグループ室)で例会を開催しているので共鳴してくだ

る方は是非ご参加くださいとのことでした。

問い合わせ 梅田宏之さん

☎044-522-2700 携帯090-9006-6012

メールアドレス umeda-hiroyuki@muc.biglobe.ne.jp

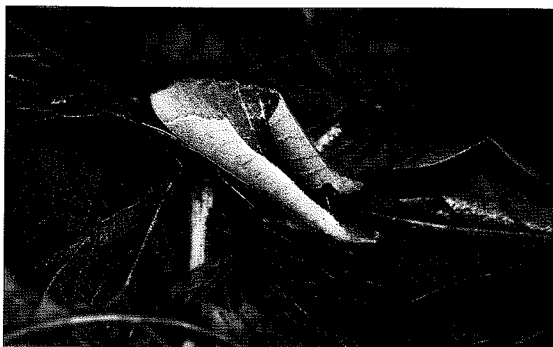


読む科学講座Ⅱ

「楽しくて分かりやすい」と好評の「読む科学講座」。

第2回目は昆虫写真家・海野和男（うんの・かずお）先生の「昆虫から見た世界」です。海野先生撮影の「ムラサキシヤチホコ」と併せてお楽しみください。

平らなはずの羽が、まるで丸まった枯葉のように見える不思議な力



昆虫に学ぶ

昆虫写真家・海野和男さんのお名前は、以前新聞で見知っていました。すぐに著書『デジタルカメラで撮る海野和男昆虫写真』を買い、その素晴らしさに圧倒されていたので、ワクワクして話を聞くことができました。

海野さんの第一声は「昆虫がいなければ、自分は生きられない」でした。その言葉に最初から驚き、昆虫との関わりがとても深いのだなあと感心しました。「昆虫は全世界に1000万種、そのうち名前がついているのは100万種あるが、人間は1種類である。だから昆虫は、他者とは違う生き方をしなければ生きていけない。人間は頭が良くなったと思込んでいるが、文化は模倣で、昆虫の擬態と一緒にある」との話は頷けるものでした。

「皆さんの座っている机に、蟻なら何匹座れることになりますか」と、面白い質問が海野さんから出され、頭を捻っていると、「人間のおよそ200倍の600匹」と言われました。その数の多さに、蟻にとってはとてつもない広さなのだと思うと同時に、体の小さいことを有効に利用してその数を増やし、覇者となったとの話は納得できるものがありました。完全変態なら、2回も違う世界に生きられます。人間には考えられないことで、ある種羨ましさを感じました。昆虫の擬態については動きのある映像で、興味を持って見ることができました。

私が不思議に思っていた「蝶に蜜の場所が分かるのはどうしてだろう」という謎が、映像を見て解けました。蝶には紫外線が見えて、その場所に蜜があることを知る。昆虫の目と人間の目とでは、見え方が違うことが分かりました。

今までは昆虫という人間とは全然違うもののように感じていましたが、どこか共通するところがあり、海野さんの「擬態はなぜ起きてきたのだろう。それを考えると楽しい」と言う言葉に様々な昆虫を見ている奥深さを感じ、人間はまた原点に戻って考える必要があるのではないか、と考えさせられた楽しい講義でした。

（かわさき市民アカデミー会員・高崎みどり）

シニアのネット

『団塊の世代・地域デビューセミナー』

4月28日（土）、多摩区宿河原の二ヶ領せせらぎ館周辺で、川崎市とNPO法人・多摩川エコミュージアム主催のセミナーが開かれました。

100名を超える参加者は、開会式の後、ゴミ袋を持って近くの河川敷で清掃のボランティアを経験。その後、水辺コース（多摩川の生き物の観察）と野草コース（多摩川に咲く野草を観察）に分かれ、多摩川の自然を堪能。多摩川河川敷にて採取した野草のてんぶらを味わい、なかなかのおいしさに驚いていました。60年代の音楽を聴きながらくつろいだ後、市内で活動する市民団体の活動体験談を聞くなど地域デビューの情報交換をしました。



写真提供 眞田 強さん
（川崎シニアネット幹事）



佐々木信智さん
（多摩川管理事務所長）

川崎シニア応援サイト（川崎市役所ホームページ）にて、今回のイベントの情報をご覧ください。

♪『うたごえ広場』てくのかわさき♪

高津区文化協会による『うたごえ広場』が、6月4日から溝の口駅近くの「てくのかわさき」ホールで始まり

ました。毎月、第1第3月曜日、13:30～15:30で2ヶ月1コース。シニアの方々にはおなじみの「歌声喫茶」のようなコーラスの集いで参加者は100名以上です。文字が大きいシニア向けの歌集（1000円）をもとに、「千の風になって」など人気の歌も歌います。歌唱指導は、声楽家で歌手の紫村千恵子さんが、ピアノ伴奏は、隈谷洋子さんです。

思い出に残る曲のエピソードなどを分かち合いながら、日常では出せない大きな声で気持ちよく歌えます。次回Bコース（8～9月）は、8月6日・20日、9月3日・18日（のみ火）の全4回、参加費3000円です。

問い合わせ 高津区文化協会 田村さん 090-9314-1430

星空ゆうゆう散歩（夏）『青少年科学館』

6月14日、多摩区枳形の青少年科学館で今年度から始まったシニアのためのプラネタリウム投影を取材しました。プラネタリウム弁士歴50年の河原郁夫さん（76歳）による巧みな解説と心地よいクラシック音楽との共演は、投影を楽しみに訪れたシニアの観客を魅了していました。満天の星空を楽しんでもらい、子どもの頃に自分が感じたロマンを伝え心が癒されればという投影に涙する人もいました。次回9月13日（木）13:30～14:15「天の川とアンドロメダ銀河」は、8月15日（水）9:30から電話または来館にて申し込み。先着180名。

問い合わせ 川崎市青少年科学館 ☎ 044-922-4731

川崎市生涯学習財団の「ロゴマーク」募集のお知らせ

川崎市生涯学習財団は、市民のさまざまな学習活動を支援しています。市民の皆さまに当財団の事業についてご理解いただき、さらなる広報活動の推進のために、ロゴマークを市民の方々から募集することになりました。ぜひ、親しみの持てる作品をご応募いただけるようお願いいたします。

1 応募方法

1. 用紙で応募の場合は、A4版紙を縦長で使用し、1枚に1作品としてください。必ず裏面に住所、氏名、年齢、職業(学校名、学年)、電話番号及び作品のコンセプトを記入し、郵送で応募してください。
2. デジタルデータで応募の場合は、プリントの裏面に住所、氏名、年齢、職業(学校名、学年)、電話番号及び作品のコンセプトを記入し、画像データ(JPEG形式にて1MB以下)の両方を郵送で応募してください。

2 宛先・問い合わせ先

〒211-0064

川崎市中原区今井南町514-1 (電話) 044-733-5811

川崎市生涯学習財団 総務室企画広報担当 (FAX) 044-739-0085

3 応募期間

平成19年8月1日(水)から平成19年9月29日(土)まで 消印有効

4 発表・表彰

最優秀作品に採用された方に連絡のほか、川崎市生涯学習財団ホームページで公表した後、表彰し記念品を贈呈します。

5 作品の取り扱い

1. 採用作品は、川崎市生涯学習財団広報誌やパンフレット等で使用するほか、今後の財団の広報活動に使用させていただきます。
2. 応募作品は未発表のものに限ります。
3. 採用作品は、必要に応じて修正する場合があります。
4. 採用作品の著作権は川崎市生涯学習財団に帰属します。また、応募作品及びデジタルデータ等は返却できません。

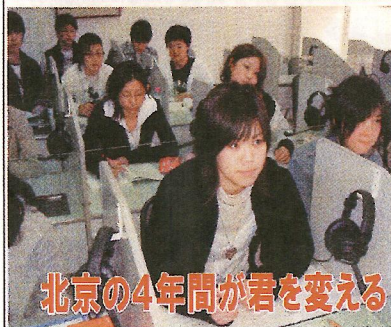
6 その他

川崎市生涯学習財団の概要や事業内容など詳しくお知りになりたい方は、ホームページをご覧ください。

(<http://www.kpal.or.jp>)

北京外国語大学 中文学部

留学生 募集



いま、世界が注目する中国へ
中国語はゼロからのスタート

本科4年制 **中国政府認定** **卒業証書・学士号授与**

中国屈指の名門大学に設置した日本人留学生のための学部(4月入学・3月卒業、就職活動、休暇等)中国と日本の懸け橋となる人材を待っています。

学校説明会・面接

毎月、第4土曜日 13:00~16:00

会場/東京事務所(東中野駅西口すぐ)

参加希望・面接希望の方は、必ずお電話でお問合せ下さい。

詳細
お問合せ

北京外国語大学中文学部 東京事務所 TEL03-3363-0578

<http://www.pekingidai.gr.jp>
〒164-0003 東京都中野区東中野1-56-8-506号室